

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/05/30

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.13	-0.09
JPY/THB	0.2686	-0.0007
USD/JPY	127.11	-0.01
EUR/THB	36.66	-0.02
EUR/USD	1.0735	0.0010
USD/CNH	6.721	-0.047
SGD/THB	24.93	0.00
AUD/THB	24.45	0.15
USD/INR	77.57	-0.01
USD Index	101.67	-0.16

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.233	-0.011
10Y (THB)	2.904	-0.037
5Y (USD)	2.718	0.008
10Y (USD)	2.738	-0.009

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,851.3	3.7
WTI (Oil)	115.07	0.98
Copper	9,459.0	106.0

Stock

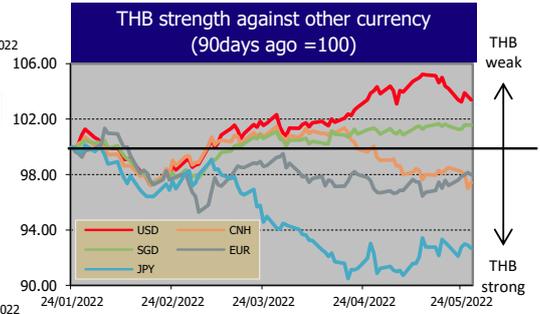
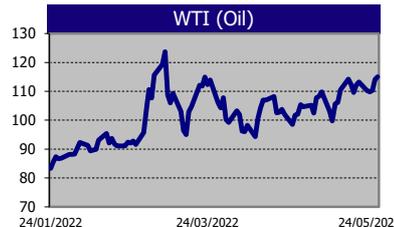
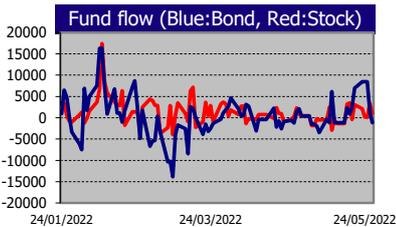
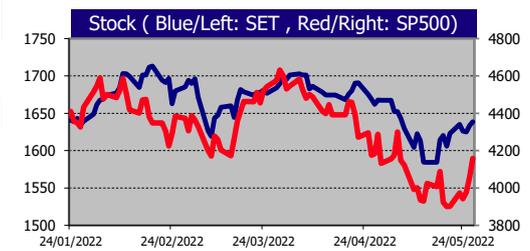
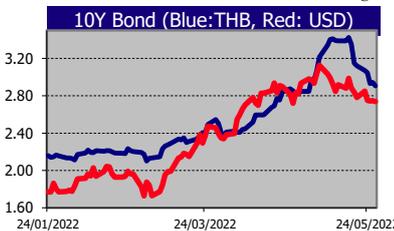
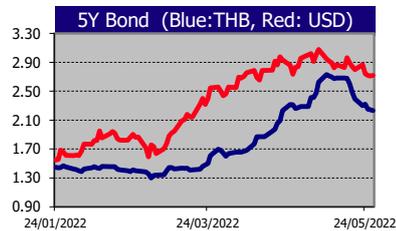
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,638.75	5.02
NIKKEI (JP)	26,781.68	176.84
DOW (US)	33,212.96	575.77
S&P500 (US)	4,158.24	100.40
SHCOMP (CN)	3,130.24	7.13
DAX(GER)	14,462.19	230.90

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,108	-2279.3
Bond net flow	(1,192)	-2515.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

27日のドルパーツは34前半で取引開始。タイ商務省が4月貿易統計を発表し、輸出が予想比大きく減少して貿易赤字幅も予想比拡大する結果となったが、ドルパーツの反応は限定されて日中は小動き。海外時間、米経済指標では1年後のインフレ期待が予想を下回り米株高となると、インフレピークアウトを意識したドル売りが入ってドルパーツは34.13と前日比パーツ高で終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は127円前半で取引を開始。日経平均が高寄りした後に軟調に推移し、米金利の低下も重なってドル円は126円後半まで下落。その後はドル買い戻しが入り、バンコク時間終盤には127円前半へ回復。海外時間、米4月PCEやミシガン大消費者信頼感指数が発表され強弱混交の結果に127円を挟んで上下したが、終盤には127円前半に定着し127.11レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

足許のドルパーツ相場を見ると、ドル高圧力が和らいできているように思います。「米インフレのピークアウト」というワードを目にする機会が増え、それを意識している市場参加者が増えているのか、ドル高が一服していると推測しています。米10年債利回りを見れば、5月上旬の直近ピークを基準に約50bp近く下落しており、先週末に発表された米経済指標でも高水準ながら1年先のインフレ期待が市場予想を下回っています。また、米個人所得の伸びを上回る米個人支出の伸びもいずれは米家計を圧迫していくであろうことから、需要の減退によるインフレ圧力の弱まりというシナリオも有り得るのではないかと思います。もちろん、ECBの預金金利マイナス脱却予想や中国・上海での景気支援策発表といった要因もドル売り要因になると考えられるため、米インフレピークアウトが意識されていることだけが材料ではありませんが、今週のドルパーツは上値の重い展開となりそうです。(鈴木)